

# 2018 大阪ハーフマラソン

開催日:平成30年1月28日(日)

場所:大阪城公園～長居公園

種目	名前	学年	記録	着順	備考
日本陸連 登録の部 女子	中島 みなみ	3年	1時間14分43秒	16位 (316名中)	自己記録 1時間18分38秒を更新
	田中 愛里	3年	1時間17分05秒	33位 (316名中)	
	高山 育実	3年	1時間17分19秒	35位 (316名中)	自己記録 1時間19分51秒を更新
	富士原 きらり	3年	1時間18分57秒	48位 (316名中)	初レース
	伊藤 早紀	2年	1時間21分23秒	59位 (316名中)	
	武田 桃佳	3年	1時間22分22秒	64位 (316名中)	初レース

## 【山本コメント】

今年から関西学連が大阪ハーフマラソン大会と連携・提携関係を結び、「関西学連長距離強化プロジェクト」と銘打って、学生ランナーが優先的に出場できる機会を得た。本大会は、大阪国際女子マラソンで使用するコースを同時刻に対面車線で行走することができ、コースは平坦で多くの沿道の声援の中を走れるということで、選手にとってはたいへんモチベーションの高まる舞台である。気温はやや低めだったが、風は穏やかで、比較的良好なレースコンディションの中で実施された。

本学からは6名の学生が出場し、2名が自己記録を更新し、2名が公認大会としての初ハーフに挑戦した。ハーフという距離は、学生駅伝の区間と比べると長く、1回のレースでの負担も大きいので、あまり多くの回数を走る機会はない。しかし、新しいことにチャレンジすることによってこそ新しい気づきがあり、そのことは駅伝レースでの走りにもつながっていく。6名中の3名は、3月の日本学生女子ハーフマラソンに出場予定であり、今回の経験を生かして、さらに速いタイムに挑戦してもらいたい。

今大会から「関西学連長距離強化プロジェクト」となり、昨年まで2月に行われていた長居公園周回道路の「学連長距離ロード」とは違ってとても走りやすいのあるコースで行われたことで、学連長距離ロードと比べると圧倒的に多い学生競技者がハーフに挑戦した。このことはたいへんありがたいチャンスである。来年以降も、多くの学生競技者がハーフに挑戦する機会となることを願い、本学としても積極的にチャレンジしていきたい。